

主催：学習院女子大学国際文化交流学部 協賛：学習院女子大学国際学研究所

学校法人学習院戦略枠予算事業「日本文化研究と国際文化交流」

国際研究集会「東の妖怪・西のモンスター」(趣旨)

“Yōkai of the East, Monsters of the West”

人知を超えた怪異現象や、それを引き起こすという不思議なモノを、日本では「妖怪」と呼んできている。また、化け物・変化(へんげ)・化生(けしょう)ともいうように、動物・植物や道具などの精(霊)が、人間社会との関係がこじれると、異様な姿かたちで現れると考えてきた。妖怪は、自然を畏敬するところに創りだされた。

それは、時代を越えて、説話・物語や民間説話に多く語られ、絵巻や錦絵に描かれてきた。そこには中国の言説も映じている。現代ではマンガ・アニメ・小説に再造形されて、ポップカルチャーの一端を担っている。その定型化(キャラクター化)の営みは、中世後期に始まって、ついには現在の妖怪ブームをもたらしている。総じて、妖怪文化である。

あらためて、人間はなぜ妖怪を観想するのだろうか？どのように造型してきたのか？それはワールド・ワイドなイメージ表象なのか？

妖怪文化研究は、とくにここ20年ほどで急速に深まり、拡大した。その多様な内質が多岐のアプローチを可能とし、文化人類学・民俗学・日本文学・美術史・思想史の研究者、作家、編集者による学際研究がたびたびおこなわれてきた。期せずして、メディア・ミックスやオタク文化の隆盛と歩みを同じくしている。

際して、今後、展開すべき課題に外国の類似例との付き合いがある。一つに、西洋の「怪物」との比較対照である。彫刻に、絵画に「モンスター」と呼ばれる数々があふれている。装飾のザ・グロテスクにも見いだされる。多くのものが神話、伝説に、また英雄伝や聖典・聖人伝に語られてきている。現代のエンターテインメントはそれをすくい取って、たとえば映画ハリウッド・ポッターやホビットシリーズに登場させている。

非実在の生き物を幻想し、異形にしつらえる営みの歴史は、東西共通している。東の妖怪・西のモンスターは、人間の普遍的な精神文化として対応している。両者それぞれのイメージ表象をめぐるの本格的な比較研究がまたれるところである。

機熟して、学習院女子大学にて、国際研究集会を講演・シンポジウム・研究発表によって開催する。日本の妖怪文化、西欧のモンスター文化に関心をもつ研究者を、東アジアおよび欧米から招聘しておこなうものである。

【会場】学習院女子大学2号館：和(やわらぎ)ホール、222教室、文化交流ギャラリー

【日程】2015年10/31(土)、11/01(日)〈10/30 招聘研究者調査日、特別展10/6~11/8〉

【企画・構成】日本文化学科教授徳田和夫 mail:gwc-iis@gakushuin.ac.jp Fax:03-3203-7402

【協力】学習院女子大学非常勤講師：伊藤慎吾氏・岩崎雅彦氏・恋田知子氏、大屋書房様

学校法人学習院戦略枠予算事業「日本文化研究と国際文化交流」

国際研究集会「東の妖怪・西のモンスター」

“Yōkai of the East, Monsters of the West”

【会場】学習院女子大学2号館：和（やわらぎ）ホール、222教室、文化交流ギャラリー

【日程】平成27（2015）年10/31（土）、11/01（日） 〈10/30：招聘研究者対象〉

10月30日（金）

14:30～ 招聘研究者、「妖怪のビジュアル・カルチャー展」（文化交流ギャラリー）見学

10月31日（土） 司会 学習院女子大学非常勤講師：伊藤 慎吾氏・恋田 知子氏

13:30 開会の辞 学習院女子大学学長 石澤 靖治 [和（やわらぎ）ホール]

13:40～14:40 公開講演会（基調講演Ⅰ） [和ホール]

国際日本文化研究センター所長・教授 小松 和彦氏 文化人類学、民俗学、妖怪文化論

14:50～15:50 公開講演会（特別講演） [和ホール]

甲南大学教授 田中 貴子氏 日本中世文学、図像史、比較文化

16:10～17:40 学習院関係者・学術関係者対象 [222教室]

シンポジウム「東の妖怪・西のモンスター」Ⅰ（日本の妖怪）

ケラー キンブロー Keller Kimbrough 氏（コロラド大学准教授）中世文学、お伽草子絵巻
伊藤 信博氏（名古屋大学助教） フランス文化、絵画表象論

ディスカッサント 山本 陽子氏（明星大学教授） 日本美術史、説話・伝承学

コーディネーター 徳田 和夫（学習院女子大学教授） 中世文化・民俗文化論、比較文化

11月1日（日） 学習院関係者・学術関係者対象 [222教室]

司会 学習院女子大学非常勤講師：伊藤 慎吾・岩崎 雅彦・恋田 知子氏

10:00～12:00 研究発表

レイチェル スタウム Rachel Staum 氏（コロンビア大学大学院）お伽草子研究、比較文学

王 鑫 Wang Xing 氏（北京工業大学外国語学院講師） 中日比較文化・思想史

木村 恵子氏（神戸女子大学教授） 英文学、比較文学

根占 献一氏（学習院女子大学教授） ルネサンス思想史、文化交流史

13:10～14:10（基調講演Ⅱ）

沖縄県立芸術大学教授 尾形 希和子氏 西洋美術史、図像学

14:20～17:00 シンポジウム「東の妖怪・西のモンスター」Ⅱ（妖怪の東西）、総合討論

ハイエク マティアス Hayek Matthias 氏（パリ第七大学ディドロ准教授）歴史・知識社会学

マイケル フォスター Michael Foster 氏（インディアナ大学准教授）民俗学、文学文化研究

山中 由里子氏（国立民族学博物館准教授） 比較文学・文化、イスラーム世界

ディスカッサント：山本 陽子氏（明星大学教授） 日本美術史、説話・伝承学

コーディネーター：徳田 和夫（学習院女子大学教授） 中世文化・民俗文化論、比較文化

学校法人学習院戦略粋予算事業「日本文化研究と国際文化交流」
国際研究集会「東の妖怪・西のモンスター」
“Yōkai of the East, Monsters of the West”

10月31日(土) 司会：学習院女子大学非常勤講師 伊藤慎吾氏・恋田知子氏

13:30 開会の辞 学習院女子大学学長 石澤 靖治 Yasuharu Ishizawa [和ホール]

13:40~14:40 公開講演(基調講演I) [和ホール]

国際日本文化研究センター所長・教授 小松 和彦氏 Kazuhiko Komatsu

妖怪と日本文化—妖怪文化の四つの母体—

“Yōkai and Japanese Culture: The Four Sources of Yōkai Culture”

14:50~15:50 公開講演(特別講演) [和ホール]

甲南大学教授 田中貴子氏 Takako Tanaka

長澤蘆雪画「幽霊、仔犬に髑髏、白蔵主図」再考—〈墓場の三幅対〉という読みの試み

“A Reconsideration of Nagasawa Rosetsu’s *Ghost, Puppy and Bleached Skull, Hakuzōsū*.
An Attempt at Reading the “Graveyard Triptych”

16:10~17:40 学習院関係者・学術関係者 [222教室]

シンポジウム「東の妖怪・西のモンスター」I (日本の妖怪)

ケラー キンブロー氏 Keller Kimbrough (コロラド大学准教授)

本の妖怪、妖怪の本

“Books of Monsters, and Monstrous Books”

伊藤 信博氏 (名古屋大学助教)

異本「百鬼夜行絵巻」・「是害坊絵巻」からみる江戸期の世界観

“The Edo-Period Worldview in Hyakkiyagyōemaki (Variant) and Zegaibōemaki”

ディスカッサント 山本 陽子氏 Yōko Yamamoto (明星大学教授)

コーディネーター 徳田 和夫 Kazuo Tokuda (学習院女子大学教授)

11月1日(日) 学習院関係者・学術関係者対象 [222教室]

司会：学習院女子大学非常勤講師 伊藤慎吾氏・岩崎雅彦氏・恋田知子氏

10:00～12:00 研究発表

レイチェルスタウム氏 Rachel Staum (コロンビア大学大学院)

妖怪・モンスターとしての老婆

“Old women as Yōkai and Monsters”

王 鑫氏 Wang Xing (北京工業大学外国語学院講師)

中国の天狗にまつわる伝説—日本、西洋の天狗との比較対照も兼ねて

“Chinese Tiangou Legends, with a Comparison to Japanese Tengu and Western Goblins”

木村 恵子氏 (神戸女子大学教授)

水の女—ファム・ファタールの系譜

“In the Realm of the Water: The Femme Fatale in the West and in Japan”

根占 献一氏 Kenichi Nejime (学習院女子大学教授)

平田篤胤とヨーロッパ思想—実在と不在をめぐる問題

“Hirata Atsutane and European Thought: Problems of Existence and Absence”

13:10～14:10 基調講演II

沖縄県立芸術大学教授 尾形 希和子氏 Kiwako Ogata

怪物表象の東西

“The Representation of Monsters: East and West”

14:20～17:00 シンポジウム「東の妖怪・西のモンスター」II (妖怪の東西)、総合討論

パネリスト:

ハイエク マティアス氏 Hayek Matthias (パリ第七大学ディドロ准教授)

妖怪文化の翻訳を試みる—南西フランスの「河童」と「山男」

“An attempt at ; translating culture; Yōkai of South western France”

マイケルフォスター氏 Michael Foster (インディアナ大学准教授)

モンスターという概念の中の妖怪を探る

“Seeking Yōkai within the Concept of Monsters”

山中 由里子氏 Yuriko Yamanaka (国立民族学博物館准教授)

比較怪物命名学—驚異と怪異の名づけと形象化

“What’s in a name?: A Comparative Approach to Teratological Nomenclature in East Asia, Middle East and Europe”

ディスカッサント 山本 陽子氏 Yōko Yamamoto (明星大学教授)

コーディネーター 徳田 和夫 Kazuo Tokuda (学習院女子大学教授)